



すくすく おっぱい通信

第11号

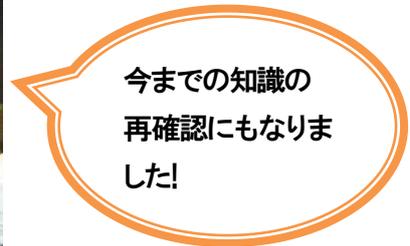


平成28年 6月号

新学期が始まり2カ月が経ちました。新しい生活が始まった方は徐々に慣れてきた頃でしょうか。新しい年度に入っても、5西病棟では新しい命が次々と生まれています。今年度も、妊婦さん・褥婦さん・子育てをするすべての女性のために頑張りたいと思います。どうぞよろしくお祈りします♪

* 平成28年度 母乳育児支援勉強会 が5月17日に開かれました *

産婦人科部長の大槻医師より、乳汁分泌と赤ちゃんの吸いの仕組みについて、分かりやすく教えて頂きました。助産師だけではなく、他部門のスタッフも出席頂きました。



5西病棟には妊娠中・授乳中の薬について相談できる薬剤師さんが来てくれています!

当院の薬剤師、畠山綾子さんです。調剤室では、内服薬や注射薬の調製をし、5西病棟では妊婦さん褥婦さんに使用する薬剤について、私たちスタッフや妊婦さん褥婦さんの相談にのっていただいたりしています。とても心強い存在です!

Q: 薬剤師を目指したきっかけは何だったのでしょうか?

A: 実験が好きだった事と、薬剤師なら、生活に役立つ化学を学び、かつ資格も取れるのでいいかなと思って。

Q: 妊・褥・授乳婦さんに、薬剤師として伝えたい事を教えてください。

A: 妊娠中や授乳中にやむを得ず薬を使わないといけない場合に、赤ちゃんへの影響を心配するお母さんは多いと思います。実際に影響する事は少ないと考えられていますが、治療薬をやめる事無く御自身の生活を続けながら妊娠・授乳を続けられるように、又、少しでもその不安感を解消できるようお手伝いできればと思っています。



👩👧👦 妊娠中授乳中の方で、お薬について相談したい時、妊娠中の方は母親学級で、産後の方はTeTeサークルでお話を聞くことができます。ぜひご参加下さい!

💖👉 これからも私たちは、お母さんと赤ちゃんにやさしい支援を目指します! 👈💖